

伊賀市 事務事業事前評価シート

新規・施設の建設

事業名	コード	名称
2022		(仮称)上野南地区中学校建設事業
基本施策	31	個性を伸ばし、夢を追い求められる教育を進める

担当部課名	教育部教育総務課
作成者氏名	塚脇 逸子
連絡先	22-9675

事業の計画・内容

建設目的 上野地区校区再編計画により、依那古、神戸、比自岐、花之木、猪田、古山、花垣の各地区を校区とした中学校を建設する。	建設内容	1 建設用地	未定
	2 建設面積(延床面積)	未定	
	3 規模・構造	未定	
	4 総事業費(千円)	未定	

投入資源

		H18	H19	H20
投入人員	正規職員 (人)	2.4	3.4	4.4
	人件費合計(A)	17,280	24,480	31,680
	事業費(B)	45,400	500,500	721,280
支出内訳(千円)	委託料	45,400	20,000	10,000
	工事費		300,000	709,280
	用地取得		180,000	
	その他		500	2,000
合計(A+B)		62,680	524,980	752,960
財源内訳(千円)	特定財源			200,372
	国県支出金			
	地方債	45,000	475,000	524,900
	受益者負担			
一般財源	17,680	49,980	59,368	
上記 ~ に関する特記事項				

運営体制の予定

1 運営主体	直営	指定管理	民間委託
2 配置予定人員	(委託先:) 人		
3 年間運営費	千円		
4 市内の主な類似施設			

事業年度

開始年度	平成 18 年度	終了年度	平成 21 年度
------	----------	------	----------

事業計画(同内容の資料がある場合、添付でも可)

区分	年 度				
	H18	H19	H20	H21	H22
土地鑑定、用地・道路測量等					
用地取得、基本実施設計、造成					
建設工事					
建設工事					

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	目 標
工程表の進捗度	計画どおりに事業を進め、使用に供する。	平成 21 年度 100%

評価	必要性	4	少子化に伴い、学校の小規模化が深刻になっている。望ましい教育環境を整え学校教育の充実を図る。
	有効性	4	旧上野市内の6中学を4中学に、16小学校を8校に再編する。これにより、人件費、維持管理経費が大幅に削減される。
	効率性	4	再編により、人員、経費面でも削減が見込まれ効率化できる。

総合評価

A